

質問通告・質問要旨一覧表

議会傍聴者用

質問順	質問議員	通告の標題・質問要旨
1	狩野正雄	<p>◎ 強風による倒木の処理について</p> <p>昨年 11 月 1 日、急速に発達した強風により大規模な倒木が発生し、瓜幕・中瓜幕・東瓜幕地区で防風保安林や民有林で被害がみられる。倒木の処理には危険を伴い、費用と時間を要する。被害の実態と今後の対応について質問する。</p> <ol style="list-style-type: none">1 倒木の被害状況について調査はされているか。2 春耕期が近づき、農地・農道・電線等インフラの影響や近隣住民が注意すべき事は。3 倒木の処理や復旧には多額の費用が必要となるが、国の支援が受けられるのか。このような大規模な被害が発生した時に、風倒木の処理と復旧にその費用を森林環境税で負担してくれる制度か。4 強風による倒木の被害は他町でもあると思うが、処理方法や木材としての活用について情報共有の必要性は。
2	黒井敦志	<p>◎ 歴史的な貴重な情報に光をあてる考えについて</p> <p>鹿追町の貴重な写真・文書・記録等の情報をデジタル化して保存し、さらに公開する手法としてデジタルアーカイブを 2024 年に一般質問で提案した。</p> <p>今回、「大正の広重」と呼ばれた絵師吉田初三郎の鳥瞰図が発見され、町指定文化財に指定されたこともあり、歴史的価値のあるものに光をあて保存し公開する必要性が高まっていると思う。</p> <p>鹿追町は、100 年を記念した町史を発刊しない判断をしており、70 年史以降の歴史的情報も上手に公表することが必要と考える。これらを含め町の歴史的情報は教育や研究などの二次利用だけでなく、町民の誇りに繋がる。</p> <p>鹿追町の貴重な財産を保存し、公開することによる意義は大きいと考え、町民の財産である歴史的価値のある写真、文書、記録などの情報を整理し光をあてることについて、町長のお考えを伺う。</p>

質問順	質問議員	通告の標題・質問要旨
3	山口優子	<p>◎ 町が運営する各種バスの運用ルール整理と効率化、オンデマンドバス導入の可能性について</p> <p>本町では、スクールバス、患者輸送バス、団体送迎バスなど、町が運営する複数のバスがあるが、それぞれの利用ルールや優先順位、申請方法等が分かりにくいとの声もあり、町民や関係団体にとって使いづらい状況があると感じている。</p> <p>また、各バスの運行状況や空き時間の活用についても、十分に整理・共有されているとは言い難く、非効率な運用となっている可能性もある。</p> <p>そこで、町のバス事業全体を、「分かりやすく・使いやすく・効率的に」するための考え方について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 現在、町が運営しているスクールバス、部活バス、患者輸送バス、団体送迎バスについて、それぞれの利用条件、申請方法、優先順位はどのように整理されているか。 2 各バスの稼働状況を踏まえ、利用ルールの整理や一元管理による効率的な運用を検討しているのか。 3 利用者の予約に応じて運行経路や時刻を柔軟に設定する公共交通、オンデマンドバスについて、今後、人口減少や高齢化が進む中で持続可能な地域交通として必要性が高まるものと考えているが、導入にあたっての課題及び今後の導入可能性について、町の考えを伺う。